定例記者懇談会・記者会見

三重大学・石水博物館による
学術連携・協力に関する協定書の締結式を開催

協定書締結式
- 令和5年6月23日(金) 14:15～14:50 於:石水博物館
- 石水博物館理事長、三重大学長が協定書に署名
- 締結式後、調査に参加した三重大学生が特別協力展覧会の展示を解説

石水博物館 SEKISUI MUSEUM　　三重大学 MIE UNIVERSITY

【概要】
国立大学法人三重大学と公益財団法人石水博物館は、当地域での学術的・文化的・教育的活動を推進することを目的として、学術連携・協力に関する協定書を締結します。
石水博物館は、川喜田半泥子の作品、伊勢商人関係文書、多様な古典籍、本草学の図譜類、からくり人形など、幅広い分野の資料を有し、展覧会の開催や調査研究を行っています。
三重大学では、教員が収蔵文書の調査に携わるなど、石水博物館との連携活動を行ってきました。2022年度からは、博物館で発見された浮世絵貼交帖の調査に学生が参画し、目録化を進めています。これらの実績に基づき、今後組織的に連携するための協定を締結することとなりました。
締結式は、浮世絵貼交帖の調査成果も反映された本学特別協力展覧会「英雄伝説―博物館でヒーロー発見―」の開催前日にあたる6月23日に開催します。締結式後に開催する展示解説では、調査に参画した学生が、本物の資料に向き合った思いと共に展示の魅力を語ります。

【今後の連携活動】
〇資料の調査研究
　歴史・文学・美術資料の調査に加え、本草学関係文書などの学際的資料調査
　総合大学としての本学の強みを生かし、工学的・自然科学的分析など、幅広い見地からの資料調査
〇教育・文化活動
　博物館による学芸員養成のための実習学生の受入、博物館を活用した大学授業の実施
　学生サークルとの呈茶会の共同開催
〇連携事業の成果発表
　連携研究の成果による展覧会、本学情報ライブラリーセンター(図書館)での博物館資料展示
　シンポジウム・講演会などでの情報発信

＜本件に関するお問合せ＞
【締結式の取材申込、式の内容に関すること】
石水博物館 学芸課
TEL: 059-227-5677
E-mail: office@sekisui-museum.or.jp
【協定の内容に関すること】
三重大学国際・情報部　図書館チーム
TEL: 059-231-9032
E-mail: lib-kikaku@ab.mie-u.ac.jp

三重大学生が石水博物館所蔵資料の調査に参加

博物館で発見された浮世絵貼交帖（はりまぜちょう）の調査に三重大学生が参加し、学芸員の指導を受けながら、目録化を進めています。

三重大学特別協力展覧会「英雄伝説―博物館でヒーロー発見―」キャプションの一部を三重大学生が担当

「英雄伝説ー博物館でヒーロー発見ー」(6月24日～)において、博物館の資料調査に参加した三重大学生が一部のキャプション作成を担当しています。

栄華を極めた秀吉の水攻め！

５

あかまつ　の　しろみずぜめ　の　ず

赤松之城水責之図

うたがわくにまさ

歌川国政画

万延元年（一八六〇）

多色摺・大判三枚続

天正十年（一五八二）、中国征伐に赴いた羽柴秀吉が、毛利方の守る備中高松城に水攻めをした様子を描いた武者絵。水中に孤立して浮かぶ城の寂しげな姿。一方、城に攻める多数の小船、鉄砲や大砲

鬼に立ち向かううつわものども

６

してんのうおおえやまいり　の　ず

四天王大江山入之図

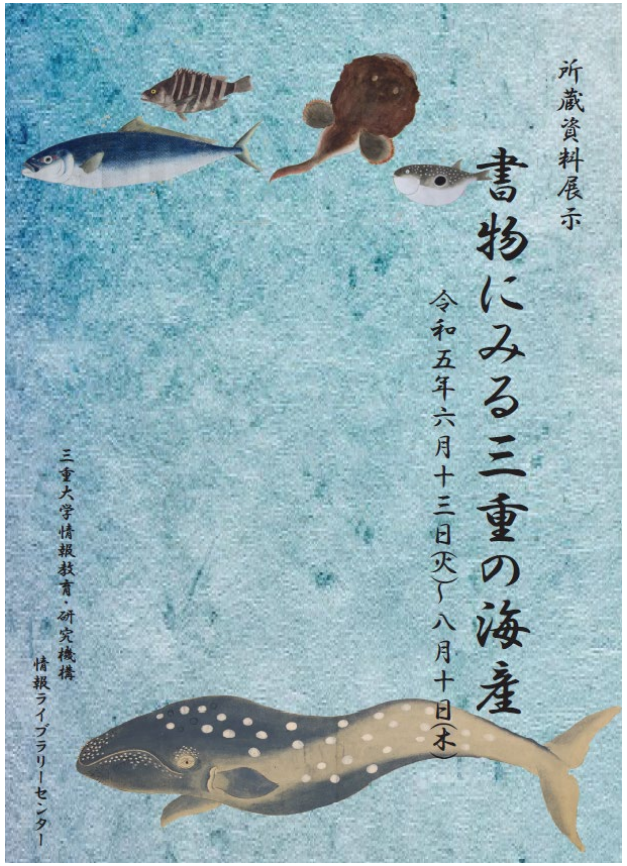
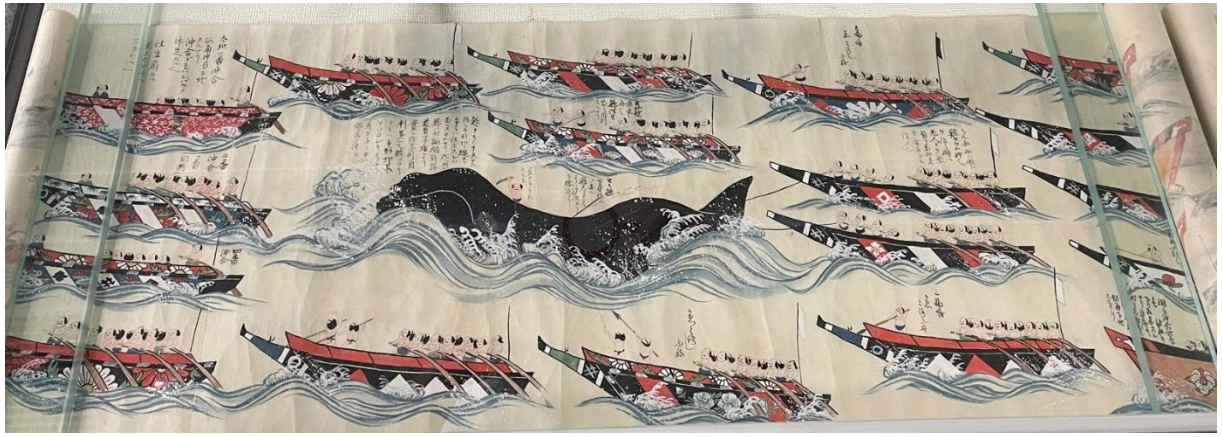
歌川国政画

弘化四年（一八四七）～嘉永五年（一八五二）

多色摺・大判三枚続

源頼光と四天王による大江山の酒呑童子退治を描く。貼交帖では正しい順番に配されおらず、実際は酒呑童子と頼光を、他の鬼と戦う四天王が取り囲む構成となる。鬼たちのおどろおどろしい表情と、頼光と四天王の勇ましい姿の対比が見どころである。

（ＯＨ）

三重大学情報教育・研究機構情報ライブラリーセンター資料展示
「書物にみる三重の海産」で博物館資料を展覧

資料展示「書物にみる三重の海産」(6月13日～)において、
石水博物館の資料が展覧されています。